



2025年
8月31日
発行

日本山岳会

「高尾の森」



— 広針混交の豊かな森づくり活動 —

会員数：個人 162 名 法人 8 社
(2025 年 7 月末現在)

たくさんの笑顔とともに新しい苗木が植えられました。
未来に美しい森を手渡すため、一人ひとりの手が大切な命を紡いでいます。



5 月「京王アカデミープログラム 親子森林体験スクール」から



アブラゼミ

アブラゼミはカメムシ目ヨコバイ亜目セミ科に分類されるセミの一種。

アブラゼミの幼虫は何度も脱皮を繰り返して成長し、

終齢幼虫となると地中から出てきて近くにある木などに登って体を固定する。

卵は枯れ枝や幹に産み込まれ、翌年の夏に孵化して 1 令幼虫となり地中で根から汁を吸って成長する。

成虫になるまでに丸 6 年かかる。

絵：横川 信由

<https://jactakao.org/>



2025年 通常総会 報告

日時：2025 年 6 月 22 日（日）15:00 ～ 16:30

場所：八王子市生涯学習センター 大ホール

議長：組澤勝、副議長：小林道太

総会成立要件

- ①会員総数：162 名（必要定足数は 54 名（1/3）以上）
 - ②当日参加人数：32 名
 - ③議決権行使会員：60 名（いずれも議案に賛成）
 - ④委任状：17 名
- 総数＝②＋③＋④＝109 名で、必要定足数満たすことを事務局長報告で確認した。

議事録署名人の選任

議場に議長指名の確認後、異議なしを受け、川久保監査役、小野監査役を指名した。

第一号議案「2024 年度事業報告」

- ①大塚代表から 2024 年度の実業概要を、早川副代表からフィールド活動を報告した。
- ②定例作業の中心的リーダーとして計画・実行を担った A 班：村田、B 班：森中、C 班：小野、D 班：小山、機械班：組澤から各班の活動を報告した。

第二号議案「2024 年度会計報告」

- ①安藤会計担当より、会計報告をした。（248 千円の赤字決算）
- 2018 年以降単年度決算で連続しての赤字であり、一般正味財産を取り崩している為、収入増が必要との報告があった。



会場で臨時幹事会



- ②松隈監査役から事業報告及び会計報告が適正である旨の監査報告をした。質疑応答のあと、議長から第 1 号議案、第 2 号議案の賛否を確認し、総会出席会員に異議なく議決権行使の会員と合わせて賛成多数で一括承認決議された。

第三号議案「幹事及び監査役の選任」

大塚代表から、大塚代表の幹事任期満了の報告があった。本総会以降 2 年間任期の新幹事の選任案について提案があり、賛成多数で承認決議された。

【新幹事】

- 1 名の重任：大塚哲生
- 2 名の新任：相澤研一、鈴木泰史

報告事項「2025 年度事業計画及び予算」

- ①大塚代表より 2025 年度の活動方針について報告した。
- ②早川副代表から小下沢及び板当国有林の森林保全活動計画を報告した。
特に今年度中に「令和 8 年からの次期 5 カ年計画」の申請をする。
- ③大塚代表から 2025 年度運営体制の報告
負荷分散の幹事役割分担の見直しと作業班編成で D 班の廃止とベース班の拡充、各班リーダーの説明があった。
- ④大塚代表から 2025 年度予算を報告
予算執行にあたり諸物価高騰しており、経費節減の依頼があった。

新幹事挨拶

新任幹事（相澤研一、鈴木泰史）と重任幹事（大塚哲生）から挨拶があった。

代表、副代表、事務局長の選出

総会直後の会場で臨時幹事会開催し、新代表、副代表、事務局長の互選を行い、協議の結果幹事全会一致で以下のように決定した。（2024 年体制の継続）

- 新代表：大塚哲生
- 副代表：小木曾裕子、組澤勝、早川憲也
- 事務局長：仁藤正夫

会場に残る会員に、上記互選結果を代表より報告した。各幹事・会員の役割分担は 8 月末までに幹事会で協議し会員に通知する。



総会後の懇親会

新 幹 事 か ら ひ と 言

この先の25年に
つなげていく

相澤研一



高尾の森づくりの会が発足から 25 年を迎えるタイミングで幹事に就いたことを踏まえた私の役割は、この先の 25 年につなげていくための会の運営や各活動を幹事会で検討することだと考えています。

私は 2010 年 4 月に法人会員として初めて作業に参加、そして植樹祭にも参加し会の楽しさとスケールの大きさを感じました。その後、個人会員に替わり定例作業中心に 15 年が過ぎました。この間には、活動、参加者、フィールドが年々拡大していた時期、そしてここ数年のコロナ影響や会員の高齢化などからの縮小均衡時期に至っています。この状況で次の 25 年を考えると、会員の高齢化とリタイアが進む中でも拡大してきたフィールドのフォローには人手が必要になることなど、将来を見据えた「身の丈に合う」高尾の森づくりの会にしていく必要があると考えます。

ここまで堅苦しい話をしましたが、定例作業やイベントで参加者が汗水たらしながら笑顔になり、そして美味しいお酒が飲み続けられるように、幹事として活動したいと思います。よろしくお願いします。

高尾の森の
未来に向けて

鈴木泰史



このたび、幹事を務めさせていただくことになりました。入会してから今年で 7 年目になりますが、豊かな高尾の自然の中で皆さんと汗を流しながら過ごす時間は、私にとってかけがえのないものになりました。

体験参加で会の活動について学び、道具の使い方を教わり、森の中で初めて木を切り倒した時の感動は、今でも鮮明に記憶に残っています。まだまだ未熟者ではありますが、これまでに諸先輩方から教わってきた多くのことを、少しずつでも恩返ししていけたらと思っています。

幹事として、また A 班のリーダーとしても、安全はもちろんのこと、何より「楽しい」と思える活動づくりを心がけていきたいと考えています。作業の合間のちょっとした会話や笑顔もまた、この会の大きな魅力だと感じています。これからも会員の皆さん一人ひとりが無理なく、気持ちよく参加できるような雰囲気づくりを大切にしながら、高尾の森の未来に向けて共に歩んでいきたいと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。

待望のホームページリニューアル!

25周年記念特別企画

小木曾裕子・菅野滉希

長年懸案事項となっていたホームページのリニューアルを25周年記念企画として昨年末から取り組み、新しいホームページが完成しましたのでご紹介いたします。今回のリニューアルにあたっては若手会員の菅野滉希さんが引き受けてくださり、その思いを語っていただきました。

◆見やすくするための工夫◆

トップでは一般の来訪者の方にまず会の活動を知ってもらうこと、歴史ある信頼できる団体であることと同時にフレンドリーな印象を持てただけのようなデザインを目指しました。活動紹介や会報誌を通じて、まずは気軽に一日体験に参加していただきたい想いで構成を検討しました。会報誌も見開きにレイアウトして読みやすくしました。

一方、高尾の森づくりの会の歴史やイメージをどのようにホームページに反映するか悩みましたが、少しでも魅力が伝わるように会員から寄せられた写真をたくさん使用しました。

◆過去から蓄積された情報の扱い◆

リニューアル前のサイトには動物カメラの映像や鳥の鳴き声など貴重な情報がたくさん掲載されていました。過去から蓄積されていて外部からの評価も高い鳥類の情報は新しいサイトでも見やすく継承しました。

◆スマートフォンにも対応◆

今回のリニューアルではスマートフォンからも見やすいようにデザインし、パソコンと同様な構成にしています。スマートフォンからも是非アクセスしてみてください!

◆会員専用ページについて◆

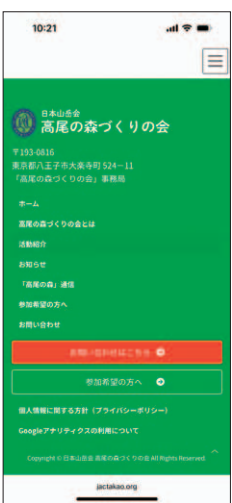
会員サイトには、事務局からのお知らせ、幹事会議事録、事務局へのお問い合わせフォームなどを掲載しています。この他にも必要に応じて会員向けに情報発信をしていく予定です。イベントのお知らせや発信したいことがあれば会員専用ページのお問い合わせフォームや幹事へお気軽にお問い合わせください。皆様の閲覧数が運営の励みになります。定期的にアクセスして会の情報を是非キャッチしてみてください。よろしくお願いいたします!

パソコン版



*会員専用ページのパスワードは会員の皆様に別途ご連絡いたします。

スマホ版



ホームページのQRコード

晴天御礼 道具の棚卸し 倉庫の中は道具の宝庫!?

道具班 諏訪智子



ヘルメット、二丁差し、クワ、大ノコ、カケヤ、ロープ etc.、みなさんが作業で使う様々な道具の管理、貸し出しを担当しているメンバーが道具班です。その道具班では、年に一度「棚卸し」を実施しています。メインの目的は道具の破損状況や数量の確認ですが、もう一つ大事なのは道具の虫干し。沢沿いの日陰にある道具小屋は湿気がすごいので、長時間、日に当てられる機会は貴重です。今年の棚卸しの5月3日は申し分ない晴天に恵まれました。

道具班メンバーに加えて、助っ人数名にもご参加いただき、みるみるうちに倉庫内は空っぽに。各アイテムの数と状況の確認、修理などを行った上で、清掃した倉庫に整理して再収納。午後2時過ぎにはすべての作業を終えることができました。

倉庫には、あまり活用されていないけれど便利な道具もあったりします。定例日に少し早めに来ていただければ紹介できますので、ぜひ道具班にお声がけください。



出した道具は鞘やカバーを一つひとつ外して確認



フェリングレバー：テコとして使用したり、掛り木を回して外したり(ちょっと重いけど)



チェーンソー作業に欠かせないチャップス。気持ちよく干されてます



大きな丸太を引っ張るときに使うトング、大型の滑車など



でも被るものではありません!?



整頓してスペースに余裕ができた倉庫。しばらくすると満杯になるのはなぜだろう?



みなさま

お疲れ様でした!

5月活動日記



- 雨上がりの翌日の定例作業、板当では4月の植樹祭の残作業と、2024年度植栽地のツリーシェルターの補修などが行われました。
- 作業が終わる頃になると、だいぶ霧が出てきて……。疲れ切って下山してくると、ベースにこの瞬間だけの「こげさわきさ」がオープンしていました。マスター？が入れてくれるこだわりのコーヒー、Good！



疲れたカラダに
しみるう〜ッ!



新しい体操のお兄さん！



だしぶ霧が・・・



もくじ

- 2025年通常総会報告……………02
- 新幹事からひと言……………03
- 待望のホームページリニューアル…04
- 道具の棚卸し……………05
- 5月活動日記……………06
- 6月活動日記……………07
- 八王子環境フェスティバルに出展…07
- 7月活動日記……………08
- 高尾の森に棲む昆虫たち……………09
- 京王親子森林体験スクール…………10
- 新会員紹介……………11
- 事務局からのお知らせ……………12

6月活動日記

- 板当では2026年度植栽地の除伐作業を行いました。新たな藪との戦いが始まります。
- 昨年11月に完成したベース小屋のウッドデッキ、最後の仕上げのペンキ塗りをしないまま半年以上が経過しましたが、ようやくペンキ塗りが完了しました。今回も近くで見ると色々ありますが、遠目に見るとそれなりの出来？ Good job!

板当到着！
「今日の作業は・・・」



下山後のお楽しみ♪



遠目に見るとそれなりに



B 班出発前ミーティング



笑顔で いってきまあ〜す

今回のオレの武器は
これだッ



八王子環境フェスティバルに出展

小木曾裕子



6月15日に東京たま未来メッセで開催された「八王子環境フェスティバル」に今年も出展しました。八王子市主催で近隣にお住まいの方々が多く参加されるイベントです。今回は人気のパズル・つみき・バードコール・パタパタ等の販売に加えて、「六角物入れ」と「ベンチ型小物置き」を作る木工体験コーナーを設け好評でした。パネルや映像を通じ活動を紹介して会のPRに努め、本イベントがきっかけで会に参加された方もいらっしゃいました。

7月活動日記

● 7月の定例作業から新たな班編成でのスタートとなりました。そして 2024 年度の植栽地に行ってみると、草が身長より高く生い茂りシェルターが見えなくなるほどで！草を刈っていくと、片隅にサンショウがひっそりとたたずんでいました。

● 今年の夏は例年以上に暑い日が続きます。そんな中、高尾山一丁平園地ではツル切り、下草刈り、倒木の片付けなどの整備が行われました。



新リーダーの A 班、出発前

機械班新メンバーに出発前のイメージトレーニング



一丁平作業中



一丁平作業終了！



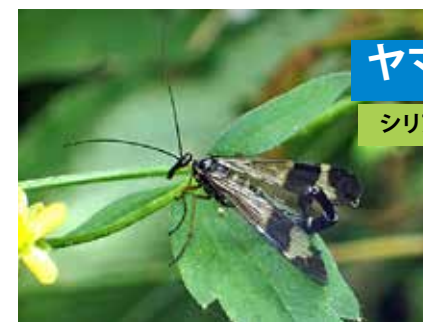
高尾の森に棲む昆虫たち

連載 第 4 回 岡西宏之



いよいよ夏も本格的な暑さになってまいりました。春と比べて夏は気温が上がり、餌も豊富にある為、さまざまな昆虫にとって活動に適した時期となります。それゆえ高尾の森でたくさんの昆虫たちを観察することができます。

晴れた日に小下沢林道を歩いているとチョウが舞い我々を誘ってきます。特に、日当たりの良いところや木漏れ日のあるところではたくさんの昆虫たちを観察できるようになります。一方で、林道から少し外れたところに入ってみると地表を徘徊している昆虫や樹木上（樹皮）に潜んでいる昆虫も多くいます。そこで、今回は地表や樹皮上で観察される昆虫も交えて高尾の森に棲む昆虫たちを紹介したいと思います。



ヤマトシリアゲ

シリアゲ目シリアゲムシ科

- 体長：13 ～ 20mm
- 出現時期：5 ～ 10 月

写真は雄でお尻の先にサソリのようなハサミがある。お尻を上に戻すことからこの名前が付けられている。主に昆虫を捕食する。雄は捕らえた餌のそばでフェロモンを出し、寄ってきた雌に餌を渡して交尾するという面白い行動をする。



キマダラヒロクチバエ

ハエ目ヒロクチバエ科

- 体長：約 7mm
- 出現時期：5 ～ 9 月

樹液に集まり、複数匹が樹皮上でとどまっているのを観察することができる。お尻が短く先端が黄色い。



アカハナカミキリ

コウチュウ目カミキリムシ科

- 体長：12 ～ 22mm
- 出現時期：5 ～ 9 月

ノリウツギやシシウドなどの花粉を食べる。全体的に赤褐色を帯びるが、触角は黒色をしている。翅（はね）はお尻につれて細くなるのが特徴的である。



ムラサキシラホシカメムシ

カメムシ目カメムシ科

- 体長：5 ～ 6mm
- 出現時期：4 ～ 11 月

植物上で見られ、ヘビイチゴを吸汁している姿も観察することができる。動きは素早くすぐに葉の裏に隠れてしまう。背中にある 2 つの白い紋様が特徴的である。



ミヤマオビオオキノコムシ

コウチュウ目オオキノコムシ科

- 体長：16 ～ 36mm
- 出現時期：5 ～ 8 月

樹皮の隙間に潜っており、四つの橙色の紋が特徴的な種。ヒメオビオオキノコやタイショウオビ オオキノコなどのよく似た種がいる。



オオモンシロナガカメムシ

カメムシ目ヒョウタンナガカメムシ科

- 体長：10 ～ 13mm
- 出現時期：4 ～ 11 月

三角の白い紋が特徴的なカメムシ。地表を歩き回り、落ちていた種子を餌とする。植物の根元をかきわけると見つかることが多い。

参考文献 梶 真史・2013, 日本の昆虫 1400 ①チョウ・バタ・セミ・文一総合出版・320pp.
梶 真史・2013, 日本の昆虫 1400 ②トンボ・コウチュウ・ハチ・文一総合出版・320pp.
熊澤辰徳・須黒達巳・2024, ハエハンドブック・文一総合出版・176pp.

京王親子森林体験スクールの顛末記

小野正



京王電鉄さんの親子森林体験スクールが今年も4月から6月まで3回に亘り開催されました。今年は15組31名の参加者と延べ数十人の高尾の森会員の協力により、滞りなく実施することができました。具体的なスケジュールや開催概要は他に譲ることとして、ここでは参加いただいた方々の様子（成長記録?）を報告したいと思います。年齢からみれば親御さんが我々の子供、お子さんが孫という年代で、3世代にわたる山知識の伝達という感じです。

4月は冬が終わり植物が息を吹き返したように芽吹いて、木々の新鮮な香りを感じることができます。5月は草木が色とりどりの花を咲かせ昆虫を呼び寄せます。6月は枝葉が大きく張り出し、林道に木陰を作ってくれます。こうした植物の成長サイクルの変化を感じていただけたのではないかと思います。皆さん初めての参加ということで最初はちょっと緊張気味でしたが、回を追うごとに参加者から「あれはなに? この花は?」



初日、少し緊張



シイタケ菌の駒打ち



オタマジャクシが
たあくさん



など興味津々の問いかけに、会員も「え〜っと」とタジタジ! 途中の水たまりでは4月はカエルの卵だったのが5月にはオタマジャクシとなり、6月には大きくなって足が生えるなど成長の過程を追うことができ、みんなジ〜っと見入っていました。

急斜面での地拵えと植樹では手足を真っ黒にしなが奮闘、森林観察では「ヤッホ〜!」と山彦体験、大声コンテストでは普段は出すことがない思っきりの大声で「〇〇食べたーいッ!」。さらに水生生物の観察では冷たい溪流にジャブジャブと入り、大きな岩を動かして裏側を観察。網ですくってバレットに移すと、「あっ! サワガニ!」「ヤゴじゃないか?」「これなんだ? きもお〜い!」など歓声があがっていました。

私が一番印象的だったのは、会員がこしらえて提供した竹とんぼをみんな夢中になって飛ばして野原を駆け回っていた姿です。最近は駆け出すこともなくなった自分ですが、数十年前の自分の姿を思い起こさせてくれ、何とも言えない感慨（郷愁?）に浸りました。



参加者の皆さんにとって、普段の街での生活や学校生活では得られない貴重な経験ができたのではないかと思います。初回は戸惑い気味だったのが、最終回にはみんな目をキラキラさせてイベントに取り組んでいました。「すぐにでも会のメンバーになれるぞ!」との会員の声に、ムズムズと（うれしいのか嫌なのか?）反応していました。

今回の体験を通じて山や森林に興味を持っていただくとともに、皆さんが植樹した木々が5年後、10年後にどのように成長しているか、ぜひとも観察に来てほしいものです。主催いただいた京王電鉄の皆様、協力いただいた会員各位、そして参加いただいた親子のみなさんに改めて感謝申し上げます。



生き物の標本に
興味津々



きもお〜い!

新 会員紹介

浮辺協子です

興味ある事は
とにかくやってみる!



みなさまはじめまして、浮辺（うきべ）と申します。趣味は登山で、簡単な沢登りなどもやります。登山好きがこうじて自然の中での様々な活動に興味を持ち始め高尾グリーンクラブに在籍するようになり1年以上が経ちました。5月に高尾の森づくりの会の活動を見学させていただき、まだまだ経験不足を感じ、チェーンソーや森林保全についてさらに学びを深めたく入会させていただくことにいたしました。チェーンソーだけでなく、ユンボ、刈払い機の講習も受講済ですが実践はまだです。みなさまと一緒に活動させていただき、色々ご指導いただければ幸いです。

他に趣味と言っているのか分かりませんが狩猟の罾の免許を持っていて、同期入会の松原みゆきさんとは猪の解体を習いにいったりしていました。興味ある事はとにかくやってみる! というポリシーであります。どうぞ宜しくお願いいたします。

松原みゆきです



ワクワクいっぱい、
自然豊かな高尾の森で

皆様、初めまして、この度入会しました松原みゆきと申します。私は山登りや自然で遊ぶことが大好きで、高尾山周辺にもよく登りにきていました。山登りから派生して、今は能登ボランティアや狩猟などにも興味を持ち活動しています。ボランティアでチェーンソーやユンボなどを使用できればと講習を受けチェーンソーを始めましたが、なかなか練習する場がなかったのですが、友人を通してこの『高尾の森づくり』を知りました。きっかけはチェーンソーでしたが、いつも私をワクワク楽しませてくれているこの高尾の森や山の保全に少しでも恩返し出来ればと思っています。今まで登ってばかりで知らなかった山の木々や植生なども徐々に学んでいきたいです。

この自然豊かな高尾の森をこれからも残していく活動に、そしてこれからも自然に楽しく遊ばせてもらうため、先輩方にいろいろ教えて頂きながら頑張りたいと思います。これからどうぞよろしくお願い致します。

活動記録

- 5/10 定例作業（会員38名、法人1名）
 5/10,11 第34回緑の感謝祭：高尾599ミュージアム
 （来場者178名、会員11名）
 5/18 京王親子森林体験スクール 2回目
 （親子31名、京王4名、会員29名）
 6/8 京王親子森林体験スクール 3回目
 （親子24名、京王5名、会員25名）
 6/14 定例作業（会員56名、法人17名、体験1名）
 6/15 八王子環境フェスティバル：東京たま未来メッセ
 （会員13名）
 6/22 2025年 総会：八王子 生涯学習センター
 （出席32名、議決権行使60名、委任状17名）
 7/3 一丁整備（会員8名、京王2名）
 7/12 定例作業（会員49名、法人6名、体験1名）
 7/13 刈払機講習会（受講者5名、講師・運営5名）

「小下沢風景林」看板復活！

ザリクボ登山道入口で朽ちて倒れていた「小下沢風景林」の看板、枠だけ新しくして立て直して終了のはずだったのですが、その場で急きょ計画変更！ペンキを塗ることになり、だいぶ手間がかかりましたが……、おかげさまで見事に蘇りました。是非見に来てくださいね。



朽ちて倒れていた看板

編集後記



今年の夏はとにかく暑いッ！特に今回の編集期間である7月末から8月初旬は猛暑日の連続で日課の散歩も朝から暑くて予定のコースを歩けず、途中から快適なショッピングモールへ逃げ込み。そのあとはそこから数分のこれまた涼しい仕事先へさっさと移動。なので自宅に帰ってもしっかり冷房入れて、すっかり外に出れない人になってしまいました。[大島徹]

活動実績と予定

- 8/9 定例作業
 8/22 富士電機コミュニティフェスティバル
 8/23,24 清新第一小学校 お父さんの会
 父子キャンプ
 9/13 定例作業
 9/14 チェーンソー講習①
 9/15 滋慶学園TCA 森林体験教室
 9/27,28 三宅島緑化再生プロジェクト
 10/29 美林見学会（北海道大学
 ～31 森林圏ステーション 雨龍研究林）
 11/8,9 チェーンソー講習②③

幹事会報告

（詳細はホームページ会員専用ページを参照ください）

◆ 5 月

協議事項 小屋管理分担、新班編成、高齢者向け作業について、他

報告事項 植樹祭の実施結果、京王親子森林体験スクール進捗、林内作業車の修理について、他

◆ 6 月

協議事項 新班編成、新役割分担について、他

報告・連絡事項 都有林活用に関して、京王親子森林管理署等対応状況、総会での新作業班の紹介と新ホームページの披露について、他

◆ 7 月

協議事項 25周年記念事業、新役割分担について、他

報告事項 森林管理署訪問結果、研修計画、美林見学会案について、他

会員動向

入会：ようこそ

浮辺協子さん、松原みゆきさん

退会：お疲れ様でした

大橋基光さん、谷亀明男さん、土屋洋之さん

